

『ジャポニズムの再来』

ヨーロッパでは今、北斎の大ブームです。北斎は九十歳まで生き、絵を描くこと以外のことには全く興味がなく、家がゴミだらけになったら引越して……。の繰り返し。生涯、九十三回の引越越しを繰り返したと言われています。

ヨーロッパで最近発見された北斎のものとと思われる絵に新しい発見がありました。北斎は、当時希少であったオランダの製紙会社の紙に絵を描いていたのです。これは、絵を描くことに挑戦し続けた北斎らしい実験でした。この時描かれた「武士と従者」の武士の袴は、茶色と緑色の線が交互に滲む事なく描かれています。洋紙は、和紙と違い繊維が短い為、滲みが全くないことに着目したのでしょうか。結果、鮮明なストラップが面白い感じに出ています。

私達もここでひとつ新たな実験をしてみました。洋紙のUボードSに江戸の絵師の図案を印刷し、ポストカードを。また、北斎の影響を受けたゴッホが描いた「花咲くアーモンドの枝」をコットンに印刷しノートカバーを作ってみました。なかなかいい感じですよ。北斎が生きていたらきっと挑戦していたと信じます。



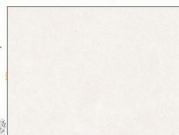
ゴッホの花咲くアーモンド
ノートカバー



江戸日本橋より富士を見る図
ポストカード

柴田是信の花の丸
ポストカード

UボードS



おもて



うら

— 290g/㎡, 330g/㎡, 380g/㎡, 420g/㎡

— 古紙配合率 100%

— 表層には紙製飲料容器古紙を、
中・裏層には一部難処理古紙を使用しました。
* 書籍、パッケージ、文具、紙製品、台紙や各種パッケージ、輸送箱などに。



大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
http://www.ecopaper.gr.jp

DAIWA ITAGAMI

資料請求・お問い合わせは
左記までお気軽にどうぞ!

MOTOI DESIGN issues it.